

第1回ポストリチウムイオン電池研究会

主催：九州大学エネルギー基盤技術国際教育研究センター

共催：京都大学触媒・電池元素戦略研究拠点

日時：2015年12月7日（月）

場所：九州大学筑紫キャンパス総合研究棟1F筑紫ホール

参加費、事前登録不要

- 09:45～10:00 開会の辞 九州大学エネ基盤センター 永島英夫センター長
- 10:00～11:00 エネ基盤センター 吉野彰客員教授「リチウムイオン電池 現在・過去・未来」
- 11:10～12:00 エネ基盤センター 岡田重人教授・喜多條鮎子助教「Naイオン電池高コストパフォーマンス化のアプローチ」
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～13:50 エネ基盤センター 伊藤正人准教授「水系マグネシウムイオン二次電池の電極材料開発」
- 13:50～14:40 佐賀大学 野口英行教授「Naイオン電池用層状酸化物系正極材料の電気化学特性」
- 14:40～15:30 産総研関西センター 八尾勝主任研究員「二次電池用活物質としての有機材料の可能性」
- 15:30～15:50 休憩
- 15:50～16:40 鳥取大学 薄井洋行准教授・坂口裕樹教授「ナトリウム貯蔵性無機化合物の創製とその二次電池負極への応用」
- 16:40～17:30 長岡技術科学大学 本間剛准教授「ガラスセラミックスによるリン酸系活物質の合成とその特徴」
- 17:30～17:40 閉会の辞 京都大学学際融合教育研究推進センター触媒・電池元素戦略研究拠点 田中庸裕拠点長

本件連絡先：九大エネ基盤センター 岡田重人、092-583-7841、s-okada@cm.kyushu-u.ac.jp